

千葉県社保協通信

2020年度—No.24 2021年 5月 26日号

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉サカビル 3F

TEL : 043-225-6790 FAX : 043-221-0138 Eメール syaho2006@star.ocn.ne.jp

75歳以上窓口負担2倍化 許さない !!

～健康保険法一部「改正」法案の徹底審議と法案撤回を求める緊急要請を強めよう～

参議院厚生労働委員会で「75才以上医療費2倍化」法案の審議が始まりました。25日(火)昼の議員会館前集会、午後の審議傍聴に年金者組合県本部の岩崎勇委員長と執行委員2人が参加しました。

委員会で自民、公明、維新、国民民主、共産の議員が2倍化法案などの質疑をしました。与党質問はともかく、啞然としたのは、国民民主で労働組合「連合」の組織内候補で当選した議員の質疑でした。法案賛成の立場で「全て3割負担にしてマイナンバーを活用し、所得や資産を把握して減額」「激変緩和の3年間を延長しないこと」「法成立後の施行を早く」と大臣に迫ります。まるで財界の代弁者です。

一方、倉林明子議員(共産)は京都の高齢者の暮らしぶりと声を紹介しつつ、「(200万円超の)応能負担というなら窓口負担2倍化は筋が違う。税と保険料による応能負担にするべきだ」と強調しました。(JPU千葉・情報 No.504号より)

県憲法共同センター・消費税廃止連絡会・社保協

オリンピックやめて いのちまもる政治を 決断できない管政権 選挙で変えよう!!

25日(火)12時～13時、JR千葉駅東口での共同定例宣伝。訴えに足を止めた若夫婦は「コロナ禍を逃れ、鴨川市に転居して2ヶ月ほど。普段はテレワークで必要に応じて千葉に来ます。最近農業も始めた」と言います。「管政権には呆れる」とすべての署名に応じ「知人にも広げます」と「いのち署名」はがきを持ち帰りました。

土建、千葉労連、自治労連、新婦人、千商連、私教連、県社保協、共産党の8団体13人が参加。「改憲NO」「消費税5%へ」「75才医療費2倍化反対」「いのち守る」署名、合わせて26筆が寄せられました。



◆法案は一括法案として提案されています。法案には、「子ども(未就学児)に係る国民健康保険料等の均等割り額を減額し、公費で支援する制度の創設」をすることも盛り込まれています。

束ね法案として一括して採決するのではなく、「子ども均等割り額の減額措置」については切り離しての審議、採決を求めます。

参議院厚生労働委員と
千葉県選出参議院議員に
Fax 要請を!!

要請書案 及び
議員のFAX番号は、
団体・地域社保協に
送ってあります。

◆75歳以上窓口負担2倍化反対緊急国会行動◆

●5月27日(木) 厚生労働委員会傍聴行動
—9時半・13時 参議院議員面会所集合—

「採決するな」国会前アピール行動
—12時15分 参議院議員会館前—

●5月31日(月) 厚生労働委員会
参考人質疑傍聴行動
—12時半 参議院議員面会所集合—

※日本高齢期運動連絡会吉岡代表委員が参考人として話します。

●6月 1日(火) 厚生労働委員会傍聴行動
—9時半・参議院議員面会所集合—

国会前集会
—12時30分 参議院議員会館前—

●6月 3日(木) 厚生労働委員会傍聴行動
—9時半 参議院議員面会所集合—

午後/院内集会終了後～傍聴行動予定
「75歳以上窓口負担2倍化許すな」院内集会
—12時30分 衆議院第2議員会館多目的会議室—